

「平成30年度福岡市受注促進商談会(第1回)」 開催報告

福岡市近郊の中小機械金属製造業、情報サービス業の受注拡大と新規取引先の開拓を推進するため、県内外より発注企業をお招きし「福岡市受注促進商談会」を開催しました。今年度は全3回開催される第1弾として21社の発注企業と県内中小企業78社が参加し、商談を行いました。参加した発注企業からは「初めての九州の商談会への参加でしたが、有意義な時間となりました。すべての会社様と後日、個別に商談させて頂く予定です。」といった声をいただきました。今後も商談会や取引あっせんを通じて、地元中小企業の販路拡大を積極的に支援してまいります。

開催日時：平成30年9月11日(火) 13:00～17:00

会場：福岡県中小企業振興センタービル 2階

主催：福岡市

実施機関：(公財)福岡県中小企業振興センター

参加企業：発注企業21社、受注企業78社

総面談数：143面談

第2回は、モノづくりフェア2018内特設会場で行われます。



商談に備え待機する受注企業



商談会場

「中小企業会計啓発・普及セミナー」開催

9月13日(木)に「中小企業会計啓発・普及セミナー」を本年も開催しました。本セミナーは、中小企業の会計に関する基本要領(中小会計要領)について、その意義と導入上の留意点等を広く啓発・普及することにより、企業の「経営分析力」、「資金調達力」、「受注拡大力」を強化することが目的です。

(独)中小企業基盤整備機構と(公財)福岡県中小企業振興センターの主催で、本年度で7回目の開催となり、県内中小企業の事業主、経理担当者44名(32社)の方々に参加されました。当日は午前の基本編と午後の応用編の2部構成で、基本編では貸借対照表と損益計算書の基本的な見方について学び、応用編では実際に自社の決算書を分析して経営状況について把握するという内容で実施しました。

アジア太平洋マネジメント代表の青木道生様を講師に迎え、自社の経営状況を客観的に分析して問題点を洗い出して対策を講じることができる様に具体的な実例を基にした講義内容で、受講者は熱心にメモを取り、「何に注目すればいいのかが分かった」との意見もいただき、有意義なセミナーとなりました。

来年度も、中小企業会計啓発・普及セミナーの開催を予定致しますので、積極的なご参加をお待ちしています。



会場の様子



アジア太平洋マネジメント代表 青木 道生氏

お問い合わせ 情報取引推進課 TEL: 092-622-6680

BUSINESS SUPPORT FUKUOKA



2018.vol.198

ビジネスサポート ふうおか

